

# 大分県内用

## 第26回 全国社会人クラブ対抗バドミントン選手権大会 開催要項

1. 主催 公益財団法人日本バドミントン協会、日本社会人クラブバドミントン連盟
2. 主管 岡山県バドミントン協会、岡山県社会人クラブバドミントン連盟
3. 後援 岡山県、岡山市
4. 協賛 ヨネックス株式会社、  
日本バドミントン専門店会（公社）おかやま観光コンベンション協会
5. 期 日 令和8年2月21日（土） 8時30分 受付  
8時50分 監督会議  
9時30分 開会式  
10時00分 競技開始  
令和8年2月22日（日） 9時00分 競技開始  
令和8年2月23日（月） 9時00分 競技開始  
\*参加数によっては、開始時間の変更をする事がある。
6. 開催地 岡山県岡山市総合文化体育館（メインアリーナ16面+サブアリーナ6面）  
及び会場 〒702-8024 岡山市南区浦安南町493-2 TEL086-265-5354
7. 種 目 (1) チャンピオンカップの部  
一般男子団体、一般女子団体、一般混合団体  
(2) シニアの部  
成年男子団体、壮年男子団体A、壮年男子団体B、  
成年女子団体、壮年女子団体、  
年代別混合団体A、年代別混合団体B、年代別混合団体C
8. チーム編成 (1) 一般男子団体戦 2複1単（単複の重複不可、同一クラブ単位とし選抜は不可）  
(2) 一般女子団体戦 2複1単（単複の重複不可、同一クラブ単位とし選抜は不可）  
(3) 一般混合団体戦 3複（同一クラブ単位または各都道府県選抜チームとし選抜  
チームの背面表示は各クラブ名とする）  
(4) 成年男子団体戦 （35・40・45歳以上の年代別）の3複  
(5) 壮年男子団体戦A （50・55・60歳以上の年代別）の3複  
(6) 壮年男子団体戦B （65歳以上の合算400歳以上）の3複  
(7) 成年女子団体戦 （30歳以上の合算210歳以上）の3複  
(8) 壮年女子団体戦 （45歳以上の合算300歳以上）の3複  
(9) 年代別混合団体戦A （ペア合計年齢60・70・80歳以上）の3複  
(10) 年代別混合団体戦B （成年以上の合算300歳以上）の3複  
(11) 年代別混合団体戦C （成年以上の合算360歳以上）の3複  
注）・(1)～(11)に出場する各チームはそれぞれ同一都道府県登録選手による編成とする。  
・(1)～(3)は同一都道府県の社会人クラブ連盟登録選手による編成とする。  
開催年度に他連盟で登録された選手の出場は認めない。  
・(1)、(2)は監督1名、コーチ1名、選手5名～7名登録可。  
・(3)は監督1名、コーチ1名、選手6名～8名登録可。

- ・(4)～(11)は同一都道府県の社会人クラブ連盟登録選手と同じ都道府県の他連盟登録選手を加えた編成を可とする。ただし、他連盟登録者は1チーム登録人数および対戦時出場人数の半数を超えない人数とする。また、他連盟単独チームの参加は認めない。
  - ・(4)～(11)は監督1名、コーチ1名、選手6名～9名登録可。
  - ・成年は男子：35歳以上、女子：30歳以上。
  - ・(4)～(11)については県別選抜の編成を認めるものとする。
  - ・補強選手は2名までは認める。(クラブ単位で出場の場合)選抜チームの背面表示は各クラブ名とする。
  - ・監督・コーチが選手を兼ねる場合は、選手欄にも選手名を記載する。
  - ・監督とコーチは2チーム以上の兼任は不可、他チームの選手となる事も不可。
  - ・メンバー変更は大会の3日前 2月18日(水)17時必着で、大会申込先へ提出すること。
- ※ 上記年齢は、令和7年4月1日現在とする。

9. 競技規則 令和7年度(公財)日本バドミントン協会競技規則、同大会運営規程及び同公認審判員規程による。
10. 競技方法 予選リーグの後、トーナメント戦により優勝を決定し、3位決定戦は行わない。
- (1)チャンピオンカップの部  
 一般男子団体(複・単・複) 一般女子団体(複・単・複)  
 一般混合団体(3複混合)
- (2)シニアの部  
 トーナメント戦の試合形式  
 成年男子 1回戦：35-40-45 2回戦：40-45-35 3回戦：45-35-40の順  
 壮年男子A 1回戦：50-55-60 2回戦：55-60-50 3回戦：60-50-55の順  
 年代別混合A 1回戦：60-70-80 2回戦：70-80-60 3回戦：80-60-70の順
11. 使用用器具 (公財)日本バドミントン協会検定・審査合格用器具及び令和7年度第1種検定合格シャトルを使用する。
12. 参加資格 (1)令和7年度(公財)日本バドミントン協会に登録済の社会人であること。  
 及び ただし、大学生は学連登録者を除き可とする。  
 参加制限 社会人クラブ連盟以外に登録済で本大会に出場参加の場合は、日本社会人クラブバドミントン連盟に追加参加料として1名300円(出場選手の人数分)を添え大会参加料と一緒に納入する事。
- (2)当連盟に未加盟の場合は参加申込と同時に新規加盟登録申込書に必要事項を記入のうえ提出すること。
- (3)各都道府県にクラブ連盟が無い場合は、原則として都道府県協会の推薦をもって参加を認めるものとする。
- (4)(公財)日本バドミントン協会公認審判員の有資格者であること。
- (5)申込期日時点で参加資格の条件を満たしている選手に限る。
- (6)参加枠数(各都道府県の社会人クラブバドミントン連盟の会員登録数による)
- |           |      |       |             |
|-----------|------|-------|-------------|
| 新規登録加盟予定  | 1チーム |       |             |
| 0人～100人   | 2チーム | シニアの部 | 300人以下 1チーム |
| 101人～500人 | 3チーム | シニアの部 | 301人以上 2チーム |

501 人 ～ 1500 人 4 チーム

1501 人 ～ 2000 人 5 チーム

2001 人以上 6 チーム

前回優勝チームは、参加枠数から別枠とする。

参加枠数以上のエントリーの場合は主管連盟競技委員会に一任のこととする。

\*申込数により主管にて調整することがある。

13. 組合せ (公財) 日本バドミントン協会が指名したレフェリーもしくはデピュティレフェリーの指示の下、主管団体役員の間で厳正に執り行う。

14. 参加料 1 チーム 45,000 円

及び

支払方法

**\*別紙記載**

15. 申込期日

**\*別紙記載**

16. 申込場所

17. 申込方法

**\*別紙記載**

18. 表彰 (1)各種目の優勝、準優勝及び3位には、(公財)日本バドミントン協会より金メダル、銀メダル、銅メダルを授与する。各種目1位から3位までのチームに表彰状を授与する。(決勝戦後に行うものとするが、3位についてはやむを得ない理由がある場合は準決勝戦終了後に授与式を行う事もある)

(参加7チーム以下の種目に対しては2位まで表彰を授与する。)

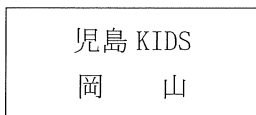
(2)チャンピオンカップの部 一般男子団体・一般女子団体の優勝・準優勝・3位には賞金を授与する。

優勝 10万円、準優勝 5万円、3位 3万円 (2チーム)

19. 宿泊 斡旋しません。各チームで手配をお願いします。

20. 着 衣 (1)競技中の着衣は、(公財)日本バドミントン協会審査合格品とする。  
(2)着衣上の背面表示については、(公財)日本バドミントン協会「大会運営規程」第24条を適用します。  
(3)背面には必ずクラブ名と都道府県名の両方の表示をすること。それ以外の場所に表示をする場合はスポンサー登録をすること。  
(4)背面に明記するクラブ名は申込書のクラブ名と同一文字とし使用する文字は常識の範囲内で明瞭な文字とする。(都道府県名とクラブ名は漢字・英字・カタカナ・ローマ字等で標準的な明瞭な文字ならば認める。)

[ゼッケン表示例]



- (5)スポンサー登録申請については、登録を希望するチームは所定の申請書様式に記入し各都道府県の社会人クラブバドミントン連盟の代表印を捺印し当該連盟より日本社会人クラブバドミントン連盟の事務局まで届出をすること。  
(メール及び郵送)  
・大会一週間前2月14日(土)までにスポンサー登録承認が完了していること。

21. 監督会議 開会式の前に監督会議を行うので、チームの代表者は出席すること。

時間：8時50分 場所：岡山市総合文化体育館(大会議室)

22. 大会事務局

## \*別紙記載

23. 備 考 (1)大会参加に際して提供される個人情報、本大会活動に利用するものとし、これ以外の目的に利用することはありません。  
(2)病気、事故に備えて、各自健康保険証を持参すること。けが等の場合には、可能な応急処置はしますが、各自の責任に帰することとする。ただし、選手は全員傷害保険に加入する。  
(3)本大会の詳細、連絡事項を「日本社会人クラブバドミントン連盟」ホームページに随時掲載するので大会前日まで各自代表者は確認すること。  
<https://www.all-japan-msbf.com/>  
(4)本大会は、日本アンチ・ドーピング規程が適用されます。  
(5)新型コロナウイルス感染症等拡大防止対策を行う場合は、大会HPで案内いたします。  
(6)競技中の怪我等の応急処置は主催者(主管者)で行いますが、傷害保険は(公財)日本バドミントン協会に加入していますので、必要な方は、日本バドミントン連盟ホームページの1種大会バドミントン事故報告書をご覧ください。